

No.14

ハイブリッドマテリアル:複合化が拓くサイエンスと機能創出

【オーガナイザー】



瀬川 浩代
物材機構



白幡 直人
物材機構



塚田 学
広島大学



金森 主祥
京都大学

【セッション概要】ハイブリッド化はただ混ぜ合わせるだけでなく、新しいあるいは非線形的な機能発現をもたらすことで新規材料を創製し、高機能な材料創製が可能となります。本セッションではセラミックスを中心として有機物や金属など様々な材料を複合化することで切り拓かれる新しい構造のサイエンスやプロセスの先鋭化、非線形的な高機能性の創出などの観点で議論を深めます。また若手の積極的な参加を推進し、世代を超えた議論の場としたいと思います。

【セッションキーワード・トピックス】

ハイブリッド化、非線形的機能発現、構造制御、プロセス

【招待・依頼講演者】木村辰雄(産業技術総合研究所), 郡司天博(東京理科大学), 山本一樹(東京理科大学), 米澤徹(北海道大学)

【発表形式】口頭発表のみを募集します。ポスター発表は行いません。学生優秀講演賞を予定しています。

【共催・協賛等(予定)】(協賛)日本化学会, 応用物理学会, 日本金属学会, 電気化学会, 粉体粉末冶金協会, 粉体工学会, 高分子学会, 日本ゾル-ゲル学会(協力)ハイブリッド材料研究会

【連絡先】SEGAWA.Hiroyo@nims.go.jp(瀬川浩代)
SHIRAHATA.Naoto@nims.go.jp(白幡直人)